

JILPT 資料シリーズ

No.177 2016年5月

2007年の最低賃金法改正後の 労働者の賃金の状況



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

2007年の最低賃金法改正後の 労働者の賃金の状況

ま え が き

我が国の最低賃金の引上げが大きな課題となっている中で、その引上げが労働者の賃金にどのような影響を与えているか精査することは重要である。

このような問題意識の下、本書の第1章では、地域別最低賃金と低賃金労働者の分布について、賃金分布、最低賃金額との乖離額・乖離率、地域別や属性別の未満率の状況等を明らかにしている。また、第2章では、最低賃金の引上げによる賃金の引上げ効果について分析している。

本書が、企業経営者、労働者、政策担当者をはじめ、最低賃金制度に関心のある方々に活用され、今後の政策に資することがあれば幸いである。

2016年5月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野和夫

執 筆 者

氏名

所属

高橋 陽子

労働政策研究・研修機構 研究員

研究参加者（上記以外）

浅尾 裕

労働政策研究・研修機構 特任研究員

田原 孝明

労働政策研究・研修機構 統括研究員

中野 諭

労働政策研究・研修機構 副主任研究員

堀 春彦

労働政策研究・研修機構 副主任研究員

目 次

まえがき

第1章 地域別最低賃金近傍の賃金の分布	1
第1節 地域別最低賃金近傍の賃金の分布	7
第2節 平均賃金等と地域別最低賃金との乖離額・乖離率	102
第3節 地域別最低賃金近傍で働く労働者の割合（未満率による分析）	106
第4節 属性別最低賃金近傍で働く労働者の割合（未満率による分析）	116
第5節 <参考>地域別最低賃金近傍で働く労働者の割合（影響率による分析）	123
第6節 <参考>属性別最低賃金近傍で働く労働者の割合（影響率による分析）	127
第2章 最低賃金と賃金格差	132
第1節 Effective Minimum Wage（実効最低賃金）	133
第2節 実効最低賃金と賃金格差	133
第3節 推定	137
第4節 最低賃金の引上げによる賃金の上昇	145
第3章 まとめ	148